

北海道ブロック『真駒内まちづくりコンペ提案』

内 容：札幌市が実施する「真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ」への参加し、SC 経営士として札幌市のまちづくりに対して提案を行った。

残念ながら最終選考の 6 作品に残れなかった。

期 日：事前登録期限・・・平成 26 年 6 月 30 日、応募締切・・・平成 26 年 8 月 15 日

1 次審査・・・平成 26 年 8 月 19 日

1 次審査において公開プレゼンテーション審査に進む 6 作品と、その他の各賞を決定

▼詳細は札幌市ホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/ideacompe.html#bosyuyoko>

SC 経営士会北海道ブロック提案作品

MAKOMANAI 真駒内

緑と芸術とスポーツが融合
人が集まり、憩い、暮らす『まち』

「暮らしたい!」が揃う真駒内駅エリア

点在する施設を集約し、より快適＆便利で、若者男女が集える機能を充実。

駅からもっとも近いエリアに、商業、交通、各種サービスを集積した大型複合センタービルを設置し、利便性を高め、多くの人の滞留を可能とする。

1 階をバスターミナルとスーパーストア、2 階以上は商業施設や各種サービス（子育て支援、保育園、駐車場）など、スーパーストアをはじめ、地域住民から遠方の人までが訪れたいと思うようなショップ + 飲食などで構成。

駅からの歩行者導線をベディストリアンデッキで 2 階に、地上の車両と分けて、目的施設へ安全でスムーズに移動できる環境を整える。

行政、業務関係（区役所、区民センター等）は現在の東光ストア位置に集約し、2 階のベディストリアンデッキともつなげ、駅との一体感を構築。

駒間清掃工場の排熱を利用した地域熱供給を活用し、循環型の地球環境にやさしい低炭素なまちづくりを目指す。

真駒内らしさの継承

自然と調和した景観とともに賑わい感の溢れる駅前プロムナードの創出。

当エリアは周辺に豊かな自然環境を有し、札幌市中心とはまったく違う落ち着きと快適性を持った独特の魅力を有している。この緑や安らげる雰囲気も景観にも取り入れながら、カフェやマルシェ、書店など人々の賑わいと融合させることで、独自の社交的空間を創りだし、駅前のプロムナードの創出をはかる。

真駒内駅前からつなく、発信

札幌市中心と近隣の魅力的なエリアを結ぶ要として情報発信機能を行う

真駒内駅は、広域・近隣に点在する自然公園、温泉観光保養地、文化芸術施設など、道内でも屈指の複数の魅力的な観光地への玄関口。この恵まれた立地条件を最大限活かすために、各エリアの情報発信やインフォメーション機能を構築することで、観光拠点として多くの人を呼び込む効果を生む。

構想案 エリアイメージ

●人 (2F) と車両 (1F) を分離
●歩行者ネットワークの充実

ガーデンプラザ
・花と緑がいつでものびのびする遊歩道

立ち寄りたくなる魅力ある街づくりで
アリーナ、芸術の森、支笏湖、滝野公園など
イベント会場、観光地からの人の流れを作る

真駒内公園へ徒歩する街並み

住宅のリノベーション

大型複合センタービル
交通・商業ゾーン

住居生活サポートゾーン
・高齢マンション・サニタリー + 防音モール
・学習ゾーン (塾、大学等サテライト)
・1F SM+ バスターミナル
・2F ショッピングセンター、ホテル、子育て支援、保育園、パークアンドライド、カルチャースクール

街路樹&カフェゾーン
・カフェ、パブ、街の社交場
・アートマーケット、大通芸

学習ゾーン
・図書館 & 書店、真駒内中学校

業務ゾーン
・区役所、銀行、オフィス

札幌市
中心街

道内有数の文化芸術エリア
芸術の森
石切山緑地

道内有数の温泉地
観光保養
定山溪

道内有数の自然公園
滝野すずらん丘陵公園
支笏湖

真駒内公園
アリーナ

自然、観光、文化芸術
広域・近隣インフォメーション
交通案内

真駒内公園

アリーナ

芸術の森